# 令和５年度事業報告

令和５年度は、新型コロナウイルス感染症が５類に移行されたこともあり、講座等への参加人数がコロナ禍以前の数に戻りつつあります。また、「交流」をキーワードに既存の活動を見直し、１月には大きな交流イベントを開催しました。語学文化講座、日本語教室、多文化理解講座は、予定どおり実施しました。その他、多言語情報の発信や生活相談、翻訳依頼などに対応しました。

## 公益目的　地域国際化事業

### Ⅰ　国際化に関する事業

#### ・　国際協力貢献

主に、翻訳事業と通訳派遣事業を実施しました。個人からの依頼は、出身国大使館や市役所へ提出するための戸籍謄本など日本語の書類から英語への翻訳、またはその逆、年金事務所に提出するための書類の翻訳などです。また、中国宜昌市政府訪問団が来訪した際や、マレーシア水球ジュニアクラブや、オーストラリア水球選手の市長表敬訪問の際には、当協会の言語文化サポーターが通訳を務めました。

#### ・　語学文化講座

春期、秋期、冬期講座を以下のとおり開催しました。講座種別は英語を３クラス、韓国語を２クラス、時間を 90 分とし実施しました。講師については、年齢性別によらず真に教授能力のある方にお願いしました。内容については、受講生がことばや文化を深く理解する講座となるよう依頼し、下記のように実施しました。

実施講座及び対象人数（延べ人数）

| | 初級英会話昼 | 英会話昼 | 英会話夜 | たのしい韓国語 | はじめての韓国語 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 春期(10 回) | 11（110） | 6　(60) | 15（150） | 10（100） | 4　(40) | 46　(460) |
| 秋期(12 回) | 13（156） | 7　(84) | 15（180） | 9（108） | 5　(60) | 49　(588) |
| 冬期（8 回） | 14（112） | 7　(56) | 14（112） | 5　(40) | 6　(48) | 46　(368) |
| 計 | 38（378） | 20（200） | 44（442） | 24（248） | 15（148） | 141(1416) |

※「はじめての韓国語講座」は、令和４年度冬期に開講し、令和５年度春期、秋期と継続講座といたしました。令和５年度冬期には、「韓国語入門講座」として新設し、新たな参加者を募りました。

#### ・　多文化理解

**【6/26（市民プラザにて） 日本文化体験講座：和食かんたんクッキング】**

外国出身者を対象として実施しました。参加者は日本語教室受講生、技能実習生、留学生、ALT などでした。講師は、海外生活経験のある栄養士に務めていただき、「手巻き寿司・チキンソテー・胡麻和え」を作りました。食材はハラール対応とし、やさしい日本語のレシピも作成しました。通訳者や言語文化サポーターも加えて総勢 28 名参加の講座となった調理室には、久しぶりの活気と笑顔があふれ、交流が深まりました。四季や素材を味わう「和食」の良さも伝わったと思います。

**【8/9（市民プラザにて） 多文化理解講座：キッズサマースクール Hello, America　Olá, Brazil】**

小学生を対象に実施しました。まずはウォーミングアップとして、参加者が２組に分かれ、風船やプールヌードルを使ったリレーで競いました。英語とポルトガル語の応援のかけ声も体験しました。次にアメリカ出身の講師とスキュアー（串に刺すスナック）を作り、ブラジル出身の講師とは、左右対称の絵で表紙を飾るオリジナルノートを作成した後、ブラジルの子どもたちが実際に行っている手遊び歌を一緒に楽しみました。異国の雰囲気を感じながら過ごした夏休みの１日となりました。

**【9/16（市民プラザにて） 多文化理解講座 中華で交流 本格中華に挑戦】**

市内で中華料理店を経営する中国出身の講師をお迎えし、料理を通じて中国の文化や言語に親しみました。肉まんの皮を小麦粉から作成し、その皮で具を包む過程は見るより難しい作業でしたが、サポーターの援助もあり講師と参加者との絶好の交流の場となりました。冬本番を前に「自宅でも作ってみたい」という感想が多かったことは印象的でした。

**【11/1（市民プラザにて） 多文化理解講座 やってみよう！中国語で親しむ手芸】**

市内在住の中国出身の方を講師としてお迎えし、簡単な中国語を交えながら中国結びを制作しました。また、中国結びがどのように使われているか等を、現在と過去を比較しながらの講話も楽しいひと時となりました。後半の中国茶を囲んでの交流会は、講師と参加者同士の距離をぐんと縮めました。講師の丁寧な指導は、参加者の満足度を高めたと思います。

**【11/13（柏崎市役所にて） やってみよう！やさしい日本語ステップアップ】**

昨年度に引き続き、早稲田大学大学院日本語教育研究科柳田直美教授をお招きし、外国出身の方と一緒にやさしい日本語を体験する講座を開催しました。

講義「やさしい日本語」の概要と必要性

ワークショップ①　やさしい日本語に変えてみよう

（例：停電、公共の交通機関）

ワークショップ②　窓口対応のビデオを見て、外国人の気持ちになって考える

ワークショップ③　「防災訓練のお知らせ」をもとに、外国人を訓練に誘う

参加者からは、「やさしい日本語は相手のことを考えて思いやること」、「普段の生活にも取り入れていきたい」などの感想がありました。当協会言語文化サポーターや外国出身支援者を含め、総勢38名で、やさしい日本語の重要性を学んだ講座となりました。

**【11/25（市民プラザにて） 国際理解セミナー アジアから世界を知る「モンゴルを知る90分！」】**

（公財）新潟県国際交流協会と共催で開催いたしました。新潟産業大学蒼原鳥瑠吉講師に、「アジアから世界を知るモンゴルを知る90分！」と題し、ご講演いただきました。モンゴル地域の歴史、生活・自然環境・風俗習慣の移り変わりと現状や、モンゴル語（文字）について講義がありました。講師から惜しみない資料の提供は、参加者がモンゴルの地をより身近に感じるきっかけとなったようです。また、このセミナーはオンラインでの参加も可能です。市内外から19名の参加者があり、オンライン参加者からの質問にも対応していただきました。

**【12/5・12/7（新潟県立はまなす特別支援学校にて） 多文化共生 学校出前プロジェクト】**

２日間実施いたしました。両日とも、当日伺う予定の講師と通訳が作成した紹介ビデオを、前もって送付しました。これは、プロジェクト当日にスムースに開始できる様にとの配慮です。

| 実施日 | 学年 | 紹介した国 | 当日の流れ |
|---|---|---|---|
| 12月5日 | 中学部 1,2年生合同<br>(対象：生徒10名) | ブラジル | ・ポルトガル語の挨拶で開始する。<br>・生徒さんからの歓迎のダンスを堪能する。<br>・国旗紹介も交え、ブラジルの紹介を行う。<br>・ブラジルで行われている手遊び歌を一緒に楽しむ。<br>・サンバのリズムで、ブラジルの音に親しむ。<br>・講師よりミサンガのプレゼントをする。 |
| 12月7日 | 中学部 3 年生<br>(対象：生徒10名) | インドネシア | ・インドネシア語の挨拶で開始する。<br>・インドネシアの気候や民族衣装などを説明する。<br>・インドネシア流ジャンケンで交流を深める。<br>・バティックを立体的に画用紙に貼り、大切な人へのクリスマスカードプレゼントを作成する。<br>・多数用意した中から好みの民族衣装を試着する。 |

両日とも、柏崎市に滞在の方から講師と通訳を務めていただきました。複数人で出向いたため、皆さんとの交流が密になったと思います。「異国を感じる良い経験となった」「丁寧な説明でありがたい」「わかりやすい説明でその国をイメージしやすかった」などの感想をいただきました。

**【1/21（市民プラザにて） THE 国際ウインターフェスタ 2024】**

総勢120名を超える方々と開催いたしました。箏と尺八の音色に始まり、大筆書道の実演に見とれ、わら細工に熱中しました。中国交流会では、日本語と中国語の違いのクイズを楽しみ、中国のスイーツに舌鼓をうちました。韓国風のお辞儀や独特の遊びを体験できた韓国交流会も人気となりました。臼と杵でついた餅で皆様をおもてなしで締めくくったこの日は、交流や体験を自粛せざるをえなかった３年間を取り戻すような１日となりました。

**【3/1（市民プラザにて） 多文化理解講座 英語とスイーツのタベ】**

イギリス出身の講師をお迎えし、イギリスの伝統菓子を作りながら交流を深め、後半では講師の母国を画像と共に紹介していただきました。この日は、英国ウェールズ地方の記念日「聖ディヴィッド日」ということも手伝い、講師と参加者にとって特別な夕べとなりました。

また、受付から調理そして講話まですべて英語で行ったり、講師と言語文化サポーターが積極的に参加者と英語で懇談を行ったりしたことは、参加者の満足度が深まった旨の感想をいただいた要因となりました。

## Ⅱ　情報収集提供事業

### ・　多言語情報運営

オンラインで、ホームページやフェイスブックを通して情報を発信しました。主にホームページではイベント情報を、フェイスブックではタイムリーな情報を掲載し、発信しています。特に、フェイスブックでは熱中症の予防や、災害発生時には、関連情報など広報かしわざきでの内容を参考にやさ

しい日本語で発信しました。内容は言語文化サポーターが英語翻訳したり、自分のSNSで拡散したりしています。

### ・　広報啓発

会員募集のご案内を４月に配布、各種講座参加者へ会員加入のお願いなども実施し、団体は41団体、個人は91名のご加入をいただいております。団体、個人とも新規加入がありました。また、３月に柏崎市内町内会回覧として協会ニュースを発行しました。これまで多文化共生に触れたことがない方にも当協会の活動に興味を持っていただく機会となりました。

## Ⅲ　活動協力育成事業

### ・　人材育成

職員が外国人防災関連研修、通訳基礎講座、やさしい日本語に関する研修に参加しました。当協会の日本語教室の講師も出席した「防災時の外国人支援セミナー」では、備えの重要さを痛感し、今後取り組むべき課題と再認識いたしました。

言語文化サポーター代表者会を３回開催しました。第１回目は、柏崎市防災訓練と同時に「多言語支援センター立ち上げ訓練」を実施いたしました。「避難所で話す際の声の音量の目安が分からない」など、日頃は気付きにくい意見を伺いました。第２回目は、「やさしい日本語ステップアップ」に代替し、第３回目は、能登半島地震時の様子や対応について聞き取り、意見交換を３月に行いました。地震時について、外国出身者の生の声を聴く機会となりました。

### ・　民間協力

当協会窓口で以下のものを収集しました。

◆　ステナイ生活協力　送付先：特定非営利活動法人シャプラニール

未使用切手・はがき、使用済切手、テレフォンカードなどは、換金され、南アジアの人びとの生活向上を目指した活動にいかされています。

◆　外国コイン募金　送付先：公益財団法人日本ユニセフ協会

外国コインは、世界の子どもたちの命と健康を守るための活動に使われています。令和６年２月には、過去にご寄付いただいたコイン等を日本ユニセフ協会へ送付いたしました。

## Ⅳ　地域協働支援事業

### ・　生活相談

141件の相談が寄せられました。内容は、当協会主催講座に関することやインバウンド関連、年金申請、相続、離婚、教育に関すること等で、相談者も日本人（家族が外国人など）、外国人共におり、幅広くお受けしました。日本語教室への問い合わせや、インバウンドへの協力依頼などの相談が増加し、外国との往来が増加していることが伺われます。特に外国人個人に関する事柄については、慎重に話を聞き、必要があれば外国人相談センター新潟などの関係機関で調査、照会をし、回答しました。

### ・　日本語支援

令和５年度は時間を15分延長し、昼夜２講座各１時間15分ずつ、初級者を中心に実施しました。１月から３月の夜の講座は天候を鑑み、実施しませんでした。延べ昼19名、夜28名の登録者があり、日本の文化体験や防災関連の活動を取り入れながら、レベルに合わせた支援を心掛け支援しました。講師は５名で、講師会や外部研修への参加を通して、指導力の向上に努めています。

教育委員会から、小中学校への支援要請があり、日本語指導ができる言語文化サポーターを紹介しました。小学校２校（３名）、中学校２校（３名）の支援を行いました。

公益財団法人柏崎地域国際化協会

# 貸　借　対　照　表

令和6年3月31日現在

（単位：円）

| 科　　目 | 当年度 | 前年度 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 資 産 の 部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金 | 15,877 | 23,122 | △ 7,245 |
| 預金 | 7,228,479 | 7,252,509 | △ 24,030 |
| 未収金 | 0 | 8,000 | △ 8,000 |
| 前払費用 | 9,000 | 9,000 | 0 |
| 流動資産合計 | 7,253,356 | 7,292,631 | △ 39,275 |
| 2 固定資産 | | | |
| 基本財産 | | | |
| 有価証券 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 基本財産合計 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| その他の財産 | | | |
| コロナ禍対応事業積立預金 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| ＤＸ対応積立預金 | 300,000 | 200,000 | 100,000 |
| 退職給与引当預金 | 310,005 | 600,005 | △ 290,000 |
| 特定資産計 | 910,005 | 1,100,005 | △ 190,000 |
| その他 | | | |
| 敷金 | 9,000 | 9,000 | 0 |
| その他の固定資産計 | 9,000 | 9,000 | 0 |
| 固定資産合計 | 100,919,005 | 101,109,005 | △ 190,000 |
| 資産合計 | 108,172,361 | 108,401,636 | △ 229,275 |
| Ⅱ 負 債 の 部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 130,833 | 34,300 | 96,533 |
| 預り金 | 160,563 | 151,629 | 8,934 |
| 流動負債合計 | 291,396 | 185,929 | 105,467 |
| 2 固定負債 | | | |
| 退職給与引当金 | 310,005 | 600,005 | △ 290,000 |
| 固定負債合計 | 310,005 | 600,005 | △ 290,000 |
| 負債合計 | 601,401 | 785,934 | △ 184,533 |
| Ⅲ 正 味 財 産 の 部 | | | |
| 1 指定正味財産 | | | |
| 地方公共団体出捐金 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| （うち基本財産への充当額） | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 2 一般正味財産 | | | |
| 一般正味財産 | 7,570,960 | 7,615,702 | △ 44,742 |
| （うち当期正味財産増減額） | △ 44,742 | 207,973 | △ 252,715 |
| 正味財産合計 | 107,570,960 | 107,615,702 | △ 44,742 |
| 負債及び正味財産合計 | 108,172,361 | 108,401,636 | △ 229,275 |

公益財団法人柏崎地域国際化協会

# 貸　借　対　照　表　内　訳　表

令和6年3月31日現在

（単位：円）

| 科　　目 | 公益目的事業会計 | 法人管理 | 合計 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 資 産 の 部 | | | |
| 1　流動資産 | | | |
| 現金 | 15,877 | 0 | 15,877 |
| 預金 | 1,920,380 | 5,308,099 | 7,228,479 |
| 前払費用 | 4,500 | 4,500 | 9,000 |
| 流動資産合計 | 1,940,757 | 5,312,599 | 7,253,356 |
| 2　固定財産 | | | |
| 基本財産 | | | |
| 有価証券 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 基本財産計 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| その他の財産 | | | |
| コロナ禍対応事業積立預金 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| ＤＸ対応積立預金 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 退職給与引当預金 | 0 | 310,005 | 310,005 |
| 特定資産計 | 600,000 | 310,005 | 910,005 |
| その他 | | | |
| 敷金 | 0 | 9,000 | 9,000 |
| その他の固定資産計 | 0 | 9,000 | 9,000 |
| 固定資産合計 | 100,600,000 | 319,005 | 100,919,005 |
| 資産合計 | 102,540,757 | 5,631,604 | 108,172,361 |
| Ⅱ 負 債 の 部 | | | |
| 1　流動負債 | | | |
| 未払金 | 94,526 | 36,307 | 130,833 |
| 預り金 | 135,658 | 24,905 | 160,563 |
| 流動負債合計 | 230,184 | 61,212 | 291,396 |
| 2　固定負債 | | | |
| 退職給与引当金 | 0 | 310,005 | 310,005 |
| 固定負債合計 | 0 | 310,005 | 310,005 |
| 負債合計 | 230,184 | 371,217 | 601,401 |
| Ⅲ 正 味 財 産 の 部 | | | |
| 1　指定正味財産 | | | |
| 地方公共団体出捐金 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 指定正味財産合計 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| （うち基本財産への充当額） | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 2　一般正味財産 | 2,310,573 | 5,260,387 | 7,570,960 |
| 正味財産合計 | 102,310,573 | 5,260,387 | 107,570,960 |
| 負債及び正味財産合計 | 102,540,757 | 5,631,604 | 108,172,361 |

公益財団法人柏崎地域国際化協会

# 正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

| 科　　目 | 当年度 | 前年度 | 差 異(当-前) |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1経常増減の部 | | | |
| (1)経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産運用益 | 522,000 | 522,000 | 0 |
| その他の財産運用益 | | | |
| その他の財産運用益 | 9 | 6 | 3 |
| 受取会費 | | | |
| 賛助会員会費 | 591,000 | 570,000 | 21,000 |
| 事業収益 | | | |
| 国際化事業収益 | 1,735,907 | 1,589,367 | 146,540 |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体負担金等 | 5,889,740 | 5,850,000 | 39,740 |
| 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 102 | 107 | △ 5 |
| 雑収益 | 0 | 7,636 | △ 7,636 |
| 経常収益計 | 8,738,758 | 8,539,116 | 199,642 |
| (2)経常費用 | | | |
| 給与 | 4,082,900 | 4,276,800 | △ 193,900 |
| 臨時雇賃金 | 407,089 | 34,300 | 372,789 |
| 法定福利費 | 663,576 | 704,738 | △ 41,162 |
| 福利厚生費 | 10,330 | 23,390 | △ 13,060 |
| 退職給付引当金繰入額 | 60,000 | 60,000 | 0 |
| 会議費 | 167,955 | 40,731 | 127,224 |
| 旅費交通費 | 204,914 | 166,284 | 38,630 |
| 通信運搬費 | 178,314 | 205,139 | △ 26,825 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 473,000 | △ 473,000 |
| 消耗品費 | 447,866 | 375,857 | 72,009 |
| 印刷製本費 | 121,762 | 122,564 | △ 802 |
| 賃借料 | 353,447 | 304,885 | 48,562 |
| 諸謝金 | 1,836,869 | 1,472,059 | 364,810 |
| 広告宣伝費 | 49,300 | 36,300 | 13,000 |
| 支払負担金 | 20,000 | 20,000 | 0 |
| 支払手数料 | 100,000 | 0 | 100,000 |
| 雑費 | 79,178 | 15,096 | 64,082 |
| 経常費用計 | 8,783,500 | 8,331,143 | 452,357 |
| 当期経常増減額 | △ 44,742 | 207,973 | △ 252,715 |
| 2 経常外増減の部 | | | |
| (1)経常外収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 44,742 | 207,973 | △ 252,715 |
| 一般正味財産期首残高 | 7,615,702 | 7,407,729 | 207,973 |
| 一般正味財産期末残高 | 7,570,960 | 7,615,702 | △ 44,742 |
| Ⅱ 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体負担金等 | 5,889,740 | 5,850,000 | 39,740 |
| 一般正味財産への振替額 | 5,889,740 | 5,850,000 | 39,740 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| Ⅲ 正味財産期末残高 | 107,570,960 | 107,615,702 | △ 44,742 |

公益財団法人柏崎地域国際化協会

# 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

| 科目 | 公益目的事業 | 法人管理 | 合計 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1 経常増減の部 | | | |
| (1)経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産運用益 | 393,000 | 129,000 | 522,000 |
| その他の財産運用益 | | | |
| その他の財産運用益 | 6 | 3 | 9 |
| 受取会費 | | | |
| 賛助会員会費 | 591,000 | 0 | 591,000 |
| 事業収益 | | | |
| 国際化事業収益 | 1,735,907 | 0 | 1,735,907 |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体負担金等 | 4,989,740 | 900,000 | 5,889,740 |
| 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 102 | 0 | 102 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常収益計 | 7,709,755 | 1,029,003 | 8,738,758 |
| (2)経常費用 | | | |
| 事業費 | | | |
| 給与 | 3,533,500 | 0 | 3,533,500 |
| 臨時雇賃金 | 407,089 | 0 | 407,089 |
| 法定福利費 | 559,344 | 0 | 559,344 |
| 会議費 | 143,164 | 0 | 143,164 |
| 旅費交通費 | 202,264 | 0 | 202,264 |
| 通信運搬費 | 158,344 | 0 | 158,344 |
| 消耗品費 | 394,601 | 0 | 394,601 |
| 印刷製本費 | 109,016 | 0 | 109,016 |
| 賃借料 | 295,430 | 0 | 295,430 |
| 諸謝金 | 1,836,869 | 0 | 1,836,869 |
| 広告宣伝費 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 支払負担金 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| 雑費 | 12,642 | 0 | 12,642 |
| 管理費 | | | |
| 給与 | 0 | 549,400 | 549,400 |
| 法定福利費 | 0 | 104,232 | 104,232 |
| 福利厚生費 | 0 | 10,330 | 10,330 |
| 退職給与引当金繰入額 | 0 | 60,000 | 60,000 |
| 会議費 | 0 | 24,791 | 24,791 |
| 旅費交通費 | 0 | 2,650 | 2,650 |
| 通信運搬費 | 0 | 19,970 | 19,970 |
| 消耗品費 | 0 | 53,265 | 53,265 |
| 印刷製本費 | 0 | 12,746 | 12,746 |
| 賃借料 | 0 | 58,017 | 58,017 |
| 広告宣伝費 | 0 | 39,300 | 39,300 |
| 支払手数料 | | 100,000 | 100,000 |
| 雑費 | 0 | 66,536 | 66,536 |
| 経常費用計 | 7,682,263 | 1,101,237 | 8,783,500 |
| 当期経常増減額 | 27,492 | △ 72,234 | △ 44,742 |
| 2 経常外増減の部 | | | |
| (1)経常外収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 27,492 | △ 72,234 | △ 44,742 |
| 一般正味財産期首残高 | 2,283,081 | 5,332,621 | 7,615,702 |
| 一般正味財産期末残高 | 2,310,573 | 5,260,387 | 7,570,960 |
| Ⅱ 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体負担金 | 4,800,000 | 900,000 | 5,700,000 |
| 民間団体委託金 | 189,740 | 0 | 189,740 |
| 一般正味財産への振替額 | 4,989,740 | 900,000 | 5,889,740 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| Ⅲ 正味財産期末残高 | 102,310,573 | 5,260,387 | 107,570,960 |

公益財団法人柏崎地域国際化協会

# 財　産　目　録

令和6年3月31日現在

（単位：円）

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金　額 |
|---|---|---|---|---|
| （流動資産） | | | | |
| | 現金 | 公益財団法人柏崎地域国際化協会 | 運転資金として | 15,877 |
| | 預金 | 普通預金<br>柏崎信用金庫　本店 | 運転資金として | 5,007,899 |
| | | 定期預金<br>柏崎信用金庫　本店 | 運転資金として | 2,220,580 |
| | 前払費用 | 遠藤　聡子 | 4月分職員利用駐車場料金として | 9,000 |
| 流動資産合計 | | | | 7,253,356 |
| （固定資産） | | | | |
| 基本財産 | 有価証券 | 139回共同発行市場<br>公募地方債<br>みずほ証券 | 公益目的保有財産であり、運用益を国際化協会の事業及び管理目的の財源として使用している。 | 50,000,000 |
| | | 149回共同発行市場<br>公募地方債<br>野村證券 | | 50,000,000 |
| その他の財産 | コロナ禍対応事業積立預金 | 定期預金<br>柏崎信用金庫　本店 | アフターコロナに対応する事業のための積立金 | 300,000 |
| | ＤＸ対応積立預金 | 定期預金<br>柏崎信用金庫　本店 | ＤＸに対応する事業のための積立金 | 300,000 |
| | 退職給与引当預金 | 普通預金<br>柏崎信用金庫　本店 | 退職金支給に向けての積立金 | 310,005 |
| その他 | 敷金 | 遠藤　聡子 | 駐車場を借りるための敷金<br>契約期間:令和5年4月1日から令和7年3月31日まで | 9,000 |
| 固定資産合計 | | | | 100,919,005 |
| 資産合計 | | | | 108,172,361 |
| （流動負債） | 未払金 | | 令和6年4月支給の令和6年3月分臨時雇賃金及び<br>令和6年4月1日口座引落となる社会保険料、通信料 | 130,833 |
| | 預り金 | 職員、講座講師から預かっているもの | 源泉所得税、市県民税、社会保険料の預り金 | 160,563 |
| 流動負債合計 | | | | 291,396 |
| （固定負債） | 退職給与引当金 | | 退職金支給のための引当金 | 310,005 |
| 固定負債合計 | | | | 310,005 |
| 負債合計 | | | | 601,401 |
| 正味財産 | | | | 107,570,960 |

公益財団法人柏崎地域国際化協会

# 財務諸表に対する注記

１　重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券は、取得価格を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金及び前払費用、敷金、預り金を含めている。

２　会計方針

新公益法人会計基準によっている。

３　基本財産・その他の財産(特定資産)・その他の財産（その他）の増減額及びその残高

（単位：円）

| 科　　目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| 基本財産 | | | | |
| 有価証券 | 100,000,000 | 0 | 0 | 100,000,000 |
| 小　　計 | 100,000,000 | 0 | 0 | 100,000,000 |
| その他の財産(特定資産) | | | | |
| 退職給与引当預金 | 600,005 | 60,000 | 350,000 | 310,005 |
| コロナ禍対応事業積立預金 | 300,000 | 0 | 0 | 300,000 |
| ＤＸ対応積立預金 | 200,000 | 100,000 | 0 | 300,000 |
| 小　　計 | 1,100,005 | 160,000 | 350,000 | 910,005 |
| その他の財産（その他） | | | | |
| 敷金 | 9,000 | 0 | 0 | 9,000 |
| 小　　計 | 9,000 | 0 | 0 | 9,000 |
| 合　　計 | 101,109,005 | 160,000 | 350,000 | 100,919,005 |

４　担保に供している資産　　該当事項なし

５　減価償却資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高　　該当事項なし

６　債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の期末残高　　該当事項なし

７　保証債務　　該当事項なし

８　満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

＊評価額は、令和6年3月29日時点における証券会社の評価・算定価格である。

（単位：円）

| 科　　目 | | 帳簿価格 | ＊評価額 | 評価損益 |
|---|---|---|---|---|
| 共同地方債 | 139回共同発行市場公募地方債 | 50,000,000 | 50,125,000 | 125,000 |
| 共同地方債 | 149回共同発行市場公募地方債 | 50,000,000 | 50,219,500 | 219,500 |
| 合　　計 | | 100,000,000 | 100,344,500 | 344,500 |

９　負担金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

（単位：円）

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---|---|---|---|---|---|
| 負担金 | 柏崎市 | 0 | 5,700,000 | 5,700,000 | 0 |
| 委託金 | （公財）新潟県国際交流協会 | 0 | 150,000 | 150,000 | 0 |
| 負担金 | （一財）自治体国際化協会 | 0 | 39,740 | 39,740 | 0 |
| 合　　計 | | 0 | 5,889,740 | 5,889,740 | 0 |

１０　指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

（単位：円）

| 内　　訳 | 金　額 |
|---|---|
| 経常収益への振替額 | |
| 事業費への充当額 | 4,989,740 |
| 管理費への充当額 | 900,000 |
| 合　　計 | 5,889,740 |

１１　関連当事者との取引の内容　　該当事項なし

以上